

# 本県9万7265人過去最少

## 県推計割合は全国10位

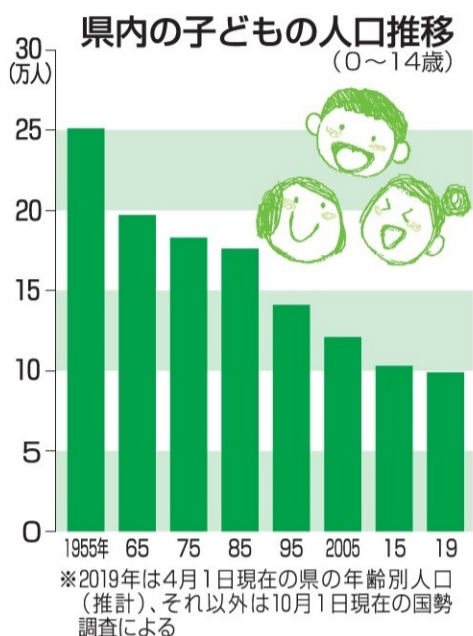
### 子どもの人口

5日の「こどもの日」にちなみ、福井県がまとめた県内の14歳以下の子どもの人口推計(4月1日時点)は、統計開始以来初めて10万人を切った前年より1633人減の9万7265人で、最少を更新した。

(牧野将寛)

に占める割合は12・8%で、前年(12・9%)を0・1ポイント下回った。総務省が発表した都道府県別の人口推計(2018年10月1日時点)によると、県内の子ども人口の割合は全国10位。国勢調査による県内の子ども人口の割合は、1955年33・3%、75年23・6%、95年17・0%、2015年13・3%と年々低下している。県は今回、15年の国勢調査を基に各市町の出生、死亡、転出入の状況から推計した。

**ズーム**  
人口推計 5年に1度の国勢調査を基に、出生数と死亡数の差や、入国者数と出国者数の差し引きなどから、毎月1日時点での全国の人口を総務省が算出している。次の国勢調査までの期間に人口を把握する目的。外国人も含まれる。毎年10月1日時点は都道府県別の詳細データもまとめる。



内訳は男子4万9903人、女子4万7362人。女子100人に対する男子の数は105・4人となる。年齢別では0~4歳2万9615人、5~9歳3万2442人、10~14歳3万5208人。0歳を除くと、4歳が最も少なく5868人となっている。総人口(76万9548人)